（１１） 柔 道 競 技

１．期　日　　令和元年１０月２７日（日）午前１０時　開会式
　（１）計　量　　午前８時３０分～９時２０分まで（会議室）
　（２）審判・監督会議　　午前９時３０分から（会議室）

２．場　所　　千葉県武道館　　千葉市稲毛区天台町 323　℡043－251－1281

３．競技種目および参加人員　　男子団体戦　監督１名　選手７名　補欠３名

４．競技上の規定および方法
　（１）国際柔道連盟試合審判規定にて行う(2018 - 2020)。
　（２）試合時間は３分間とする。（但し、準決勝、３位決定戦、決勝戦は４分間）とする。
　（３）優勢勝ちの判定基準は「技有」または「僅差」以上とする。
　　「僅差」は「指導」が２対０になった場合のみ「指導」０の選手を「僅差勝ち」とする。
　　「指導」の差が１つの場合は「引き分け」とする。
　（４）団体戦７人制による点取り試合とし、トーナメント方式で行う。３位・４位決定戦を行う。
　（５）チーム間の勝敗は次により決定する。
　　① 勝者数の多いチームを勝ちとする。
　　② ①で同数の場合は１本勝、不戦勝ち、棄権勝ち、相手の反則負けによる勝者の多いチームを勝ちとする。
　　③ ②で同数の場合は、「技有」による勝者の多いチームを勝ちとする。
　　④ ③で同数の場合は、代表戦とする。
　　「代表戦」の場合、「引き分け」の選手から抽選で１名を選び、いきなり時間無制限のゴールデンスコア方式によって勝敗を決する。（先に「技有」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる）。

５．参加資格および制限
　（１）実施要項総則７「参加資格」（Ｈ３１年４月３０日以前に住民登録をし、以降引き続きその市町村に居住している者等々）に定めるもののほか、次による。
　（２）高校生の参加(正選手)は、２名とする。
　（３）大学生は１名に限り、一般の部のいずれの位置（階級）にも出場できる。この場合も体重別とする。
　（４）同一事業所（官公庁、会社）からの出場は、１チーム２名以内とする。

６．チームの編成
　（１）先鋒、次鋒は高校生とする。（体重制限なし）
　（２）五将、中堅、三将は中量級以下とする。（体重８１ｋｇ以下）
　（３）副将、大将は無差別級とする。（体重制限なし）
　（４）補欠は、高校生１名、中量級１名、無差別級１名とする。

７．表彰および成績採点方法
　1~3 位を表彰する。１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５～８位（４チーム）に２.５点を与える。

８．参加申込
　・郡市体育・スポーツ協会から、参加者情報が記入された参加申込書をデータにより、定められた期日（９月６日（金））までに各競技団体で指定したアドレス及び県スポーツ協会事務局へメールに添付して送付する。(競技団体・事務局受付)
　・千葉県柔道連盟メールアドレス　yawara_chiba@vanilla.ocn.ne.jp
　・県スポーツ協会事務局メールアドレス kenmin-chiba@chiba-taikyo.jp
　・各郡市体育・スポーツ協会より参加申込完了届に会長印が押印されたものを、１部、県スポーツ協会内県民体育大会事務局に郵送すること。
　　〒263-0011　千葉市稲毛区天台町３２３　(公財)千葉県スポーツ協会　千葉県民体育大会事務局　宛
　　電話　０４３－２５４－００２３

９．その他

（１）参加申込み後の選手の変更は原則として認めない。ただし負傷等やむを得ない場合は、大会当日の審判会議開始前まで、選手変更届(様式１)によって届け出たものは認める。【オーダー(位置)変更は認めない】

（２）選手は背に白い布地に黒字で郡市名を書いたゼッケンを縫い付けること（四方及び×状に)。ゼッケンの大きさは（横２５ｃｍ　縦２０ｃｍ）とする。

（３）ジュニア（20 歳未満）以下の選手および指導者は、下記の事項を遵守する。

①大会前１ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の治療を受け、出場許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
　なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

③練習再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面による事故報告者を提出すること。

１０．問い合わせ　千葉県柔道連盟事務局　鈴木英雄　県柔連携帯０９０－２１５４－８４８２